

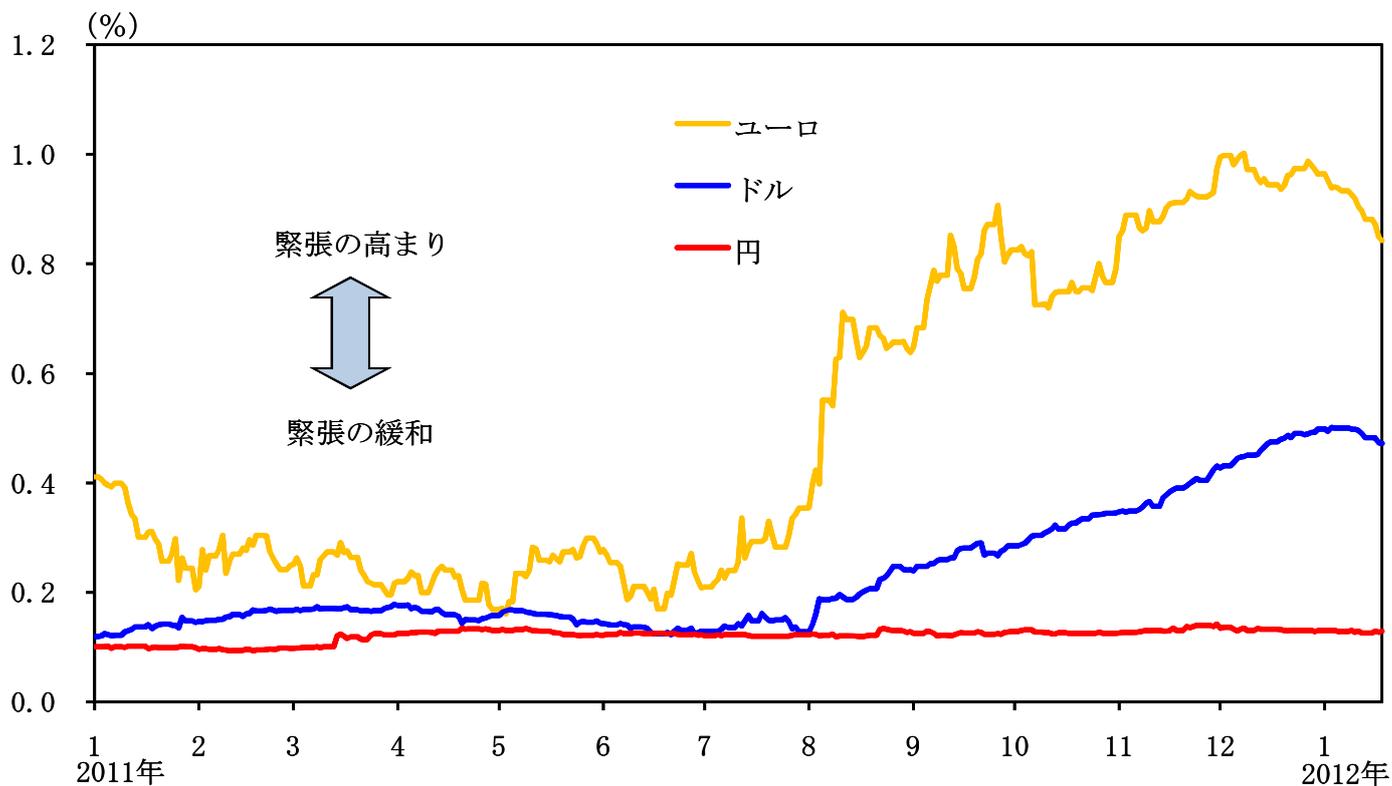
# 金融市場動向等

2012 年 1 月 20 日

日 本 銀 行

# 短期資金市場の調達環境

## (1) 短期資金市場の緊張度

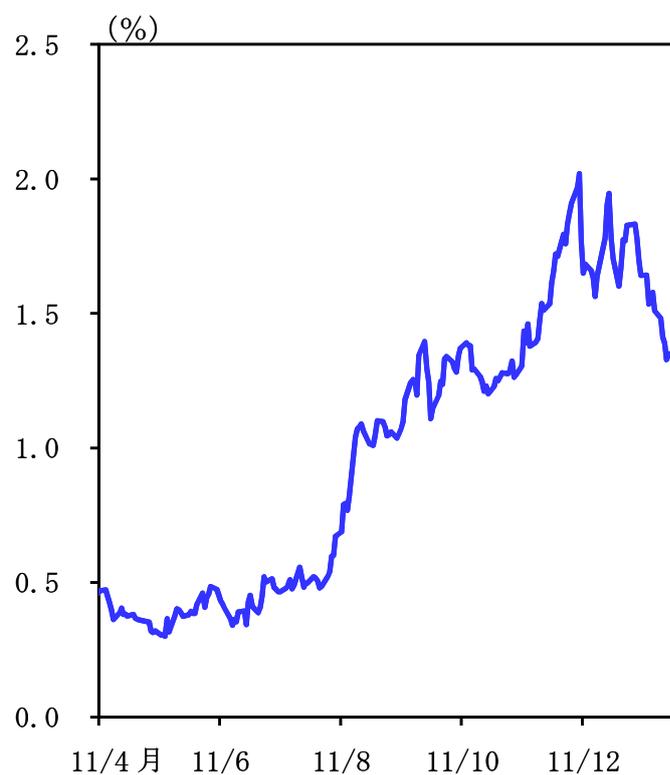
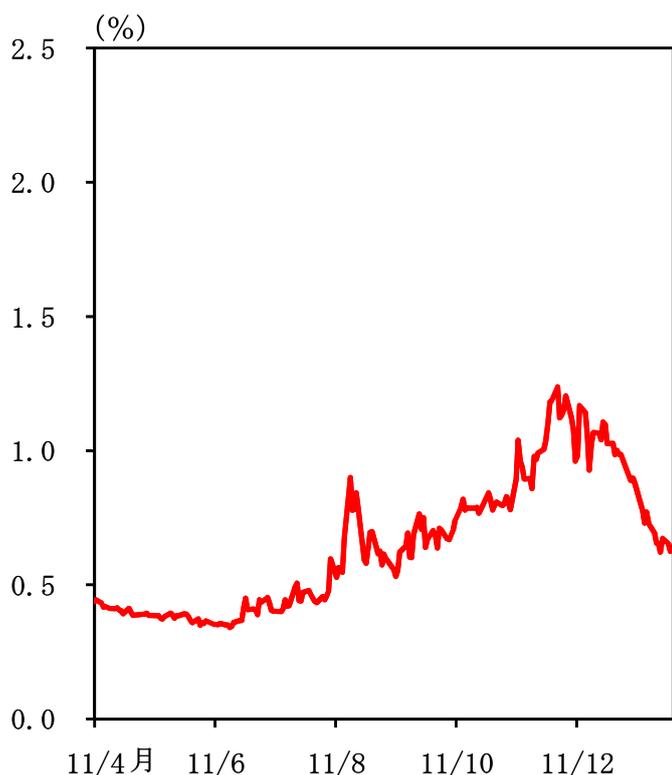


(注) 銀行間取引金利（3か月物）とOIS金利（3か月）の差。OIS（オーバーナイト・インデックス・スワップ）とは、一定期間の翌日物金利と固定金利を交換する金利スワップ取引であり、その金利は、当該期間における平均的な翌日物金利に関する市場の予測を反映したものである。

## (2) 為替スワップ市場における米ドル資金の調達金利<sup>(注)</sup>

### ① 円資金 ⇒ 米ドル資金

### ② ユーロ資金 ⇒ 米ドル資金

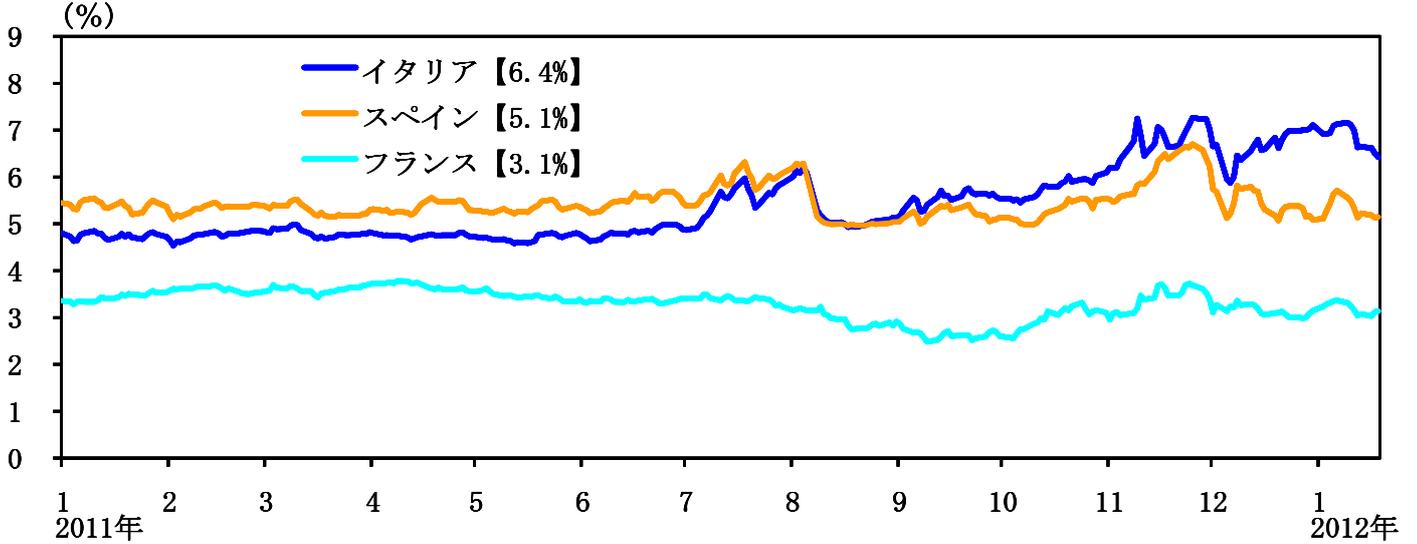


(注) 円またはユーロ資金を用いて3か月物の米ドル資金を調達する場合の金利。

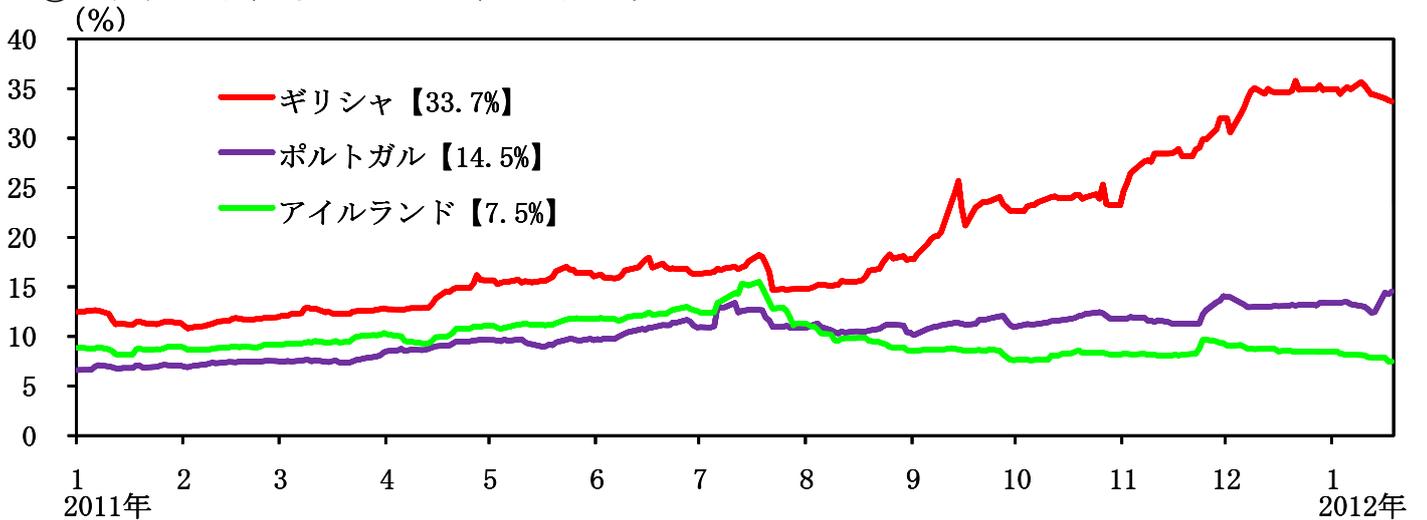
# 欧州の長期金利と主要為替レート

## (1) 長期金利

### ① フランス、イタリア、スペイン



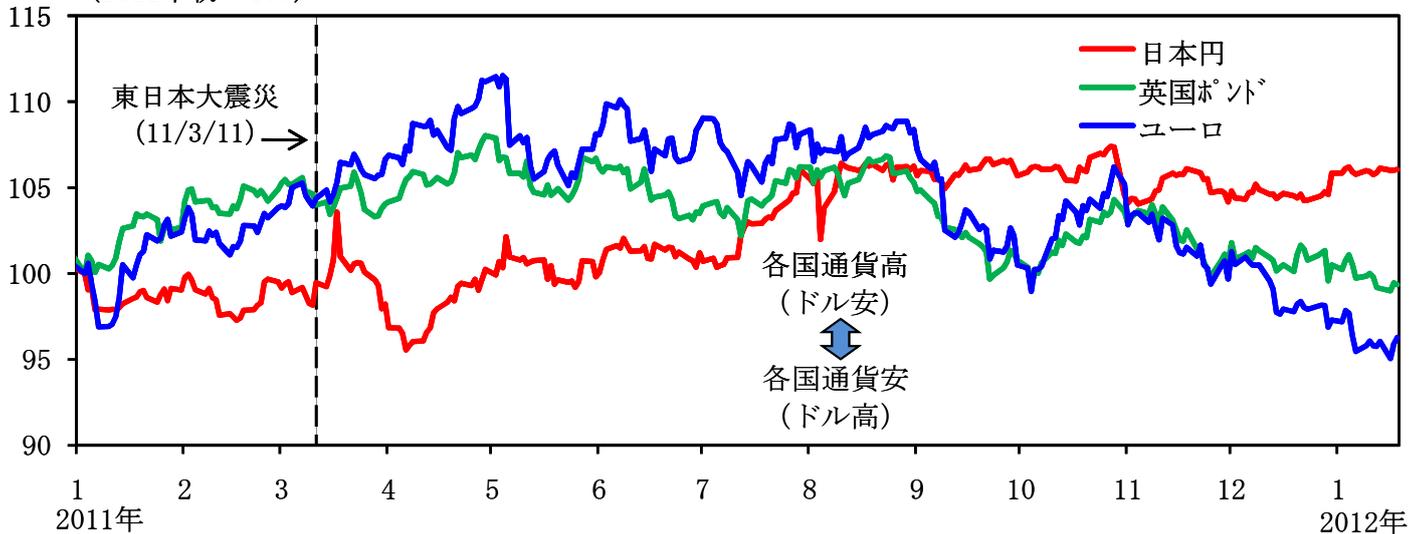
### ② ギリシャ、ポルトガル、アイルランド



(注) 【 】内の数字は現在の10年物国債金利。但し、アイルランドは9年物。

## (2) 先進国通貨の対ドルレート

(2011年初=100)



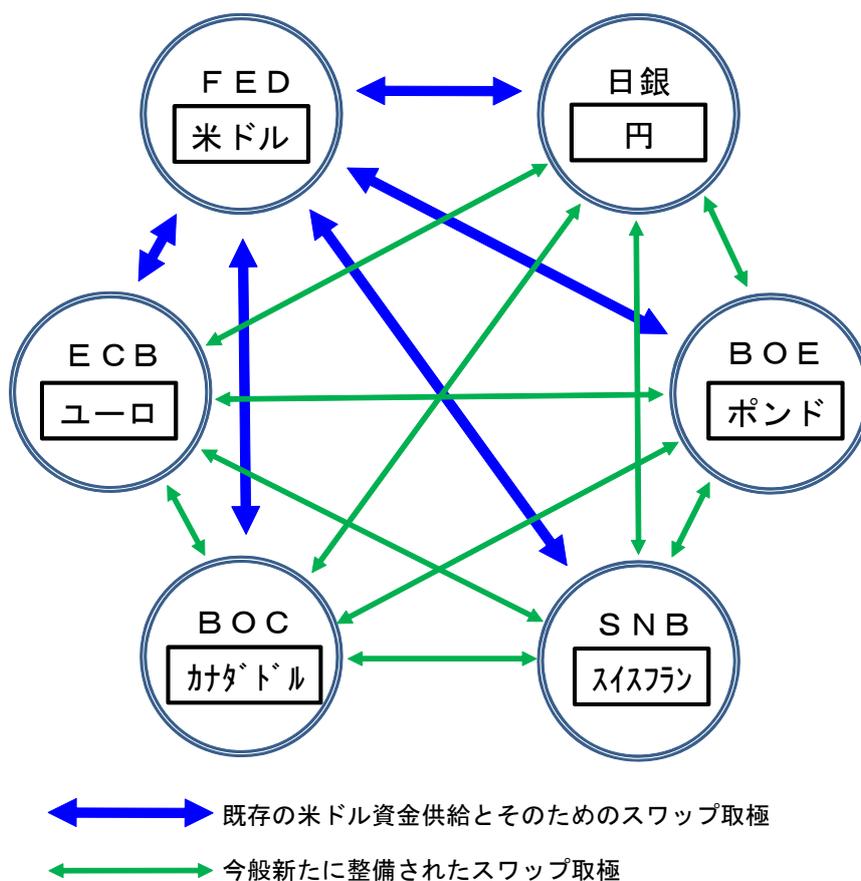
# 中央銀行による流動性供給

## 6 中央銀行による外貨流動性供給

(1) 米ドル資金供給オペの適用金利引下げおよび期限延長 (11月30日決定)

- ✓ 市場金利+1.0% ⇒ 市場金利+0.5% (▲50bps 引下げ)  
(注) 市場金利には、オーバーナイト・インデックス・スワップレートを利用。
- ✓ 2012年8月1日 ⇒ 2013年2月1日 (6か月間延長)

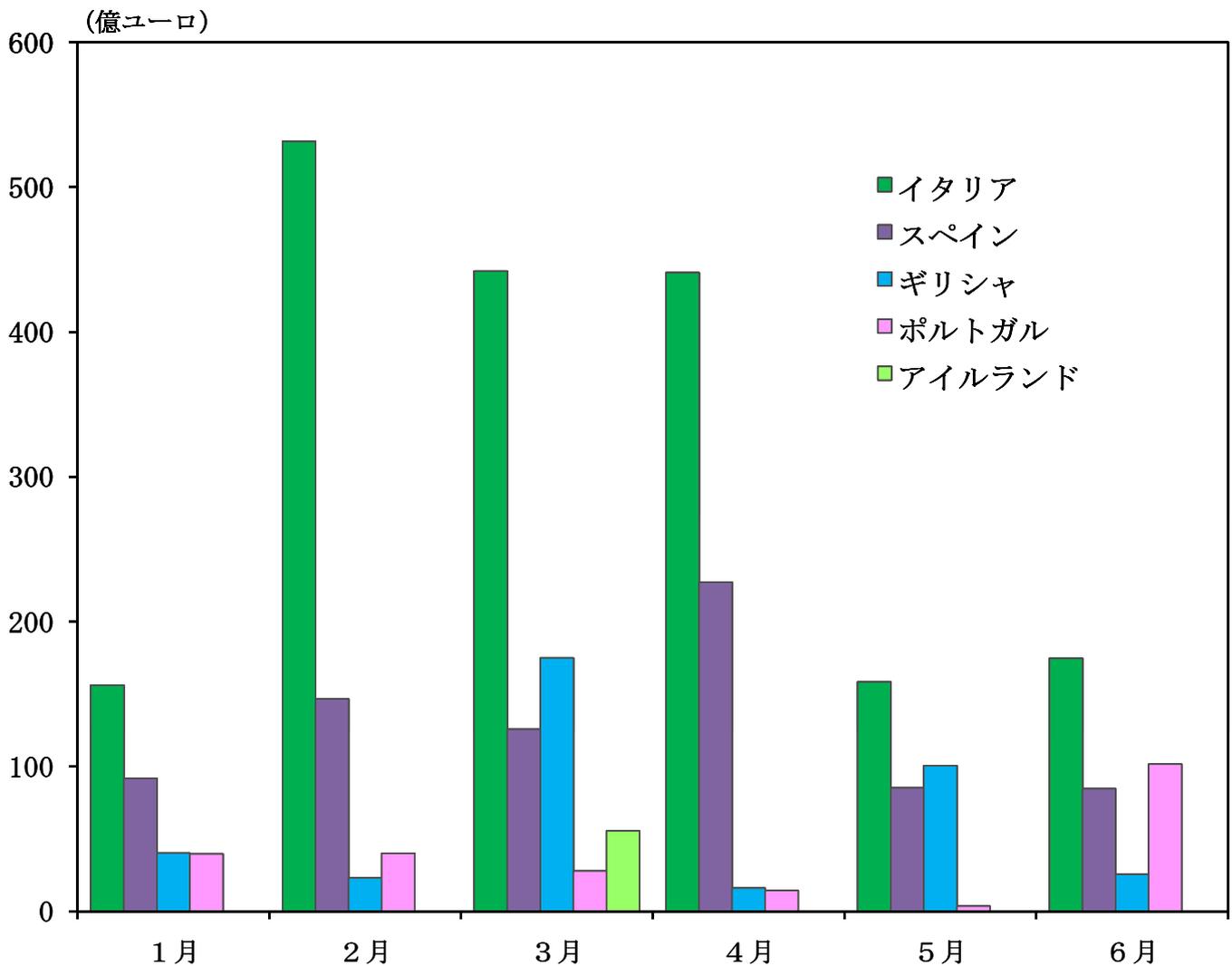
(2) 米ドル以外の資金供給に備えた多角的スワップ取極の締結に関する合意 (11月30日決定)、同取極の締結・米ドル以外の外貨資金供給オペに関する基本要領の制定 (12月21日決定)



## 欧州中央銀行による3年物ユーロ資金供給

- ✓ 固定金利・金額無制限  
— 1回目 (12月21日) の応札額は4,892億ユーロ

## 2012年上期の欧州諸国の国債償還額



(参考)

2012年3月20日 ギリシャ国債の大量償還

— P S I (民間部門の国債保有者との債務減免交渉) および第2次金融支援の事実上の期限日とされている

## ユーロ圏、主要国の格付け

| 格付け  | ユーロ圏                    | ユーロ圏以外の主要国 |
|------|-------------------------|------------|
| AAA  | ドイツ、フィンランド、ルクセンブルク、オランダ | 英国、カナダ     |
| AA+  | フランス、オーストリア             | 米国         |
| AA   | ベルギー                    |            |
| AA-  | エストニア                   | 中国、日本      |
| A+   | スロベニア                   | 韓国         |
| A    | スロバキア、スペイン              |            |
| A-   | マルタ                     | ブラジル       |
| BBB+ | アイルランド、イタリア             | ロシア        |
| BBB  |                         |            |
| BBB- |                         |            |
| BB+  | キプロス                    |            |
| BB   | ポルトガル                   |            |
| .    |                         |            |
| .    |                         |            |
| .    |                         |            |
| CC   | ギリシャ                    |            |
| C    |                         |            |

投資適格 ↑

↓ 投機的

(注)格付けはS&P社による1月16日時点のものを使用。自国通貨建て長期債ベース。  
点線の囲いは、1月13日に格下げとなった国の変更前の格付けを示す。